

経営動向

10月実績調査結果より
卸売業が下向きに

全業種での推移 [調査票回収 867 企業 (有効回収率 52.5%)]

【生産・売上】 増加したという企業は14.4%と、前月調査の14.5%から0.1%下回り、減少したとする企業は39.9%と前月調査の41.8%を1.9%下回ったことから指標は上向きとなった。

【収益】 増加したという企業は9.8%と、前月調査の11.4%から1.6%下回り、減少したとする企業は44.9%と前月調査の46.0%を1.1%下回ったことから、指標は横ばいとなった。

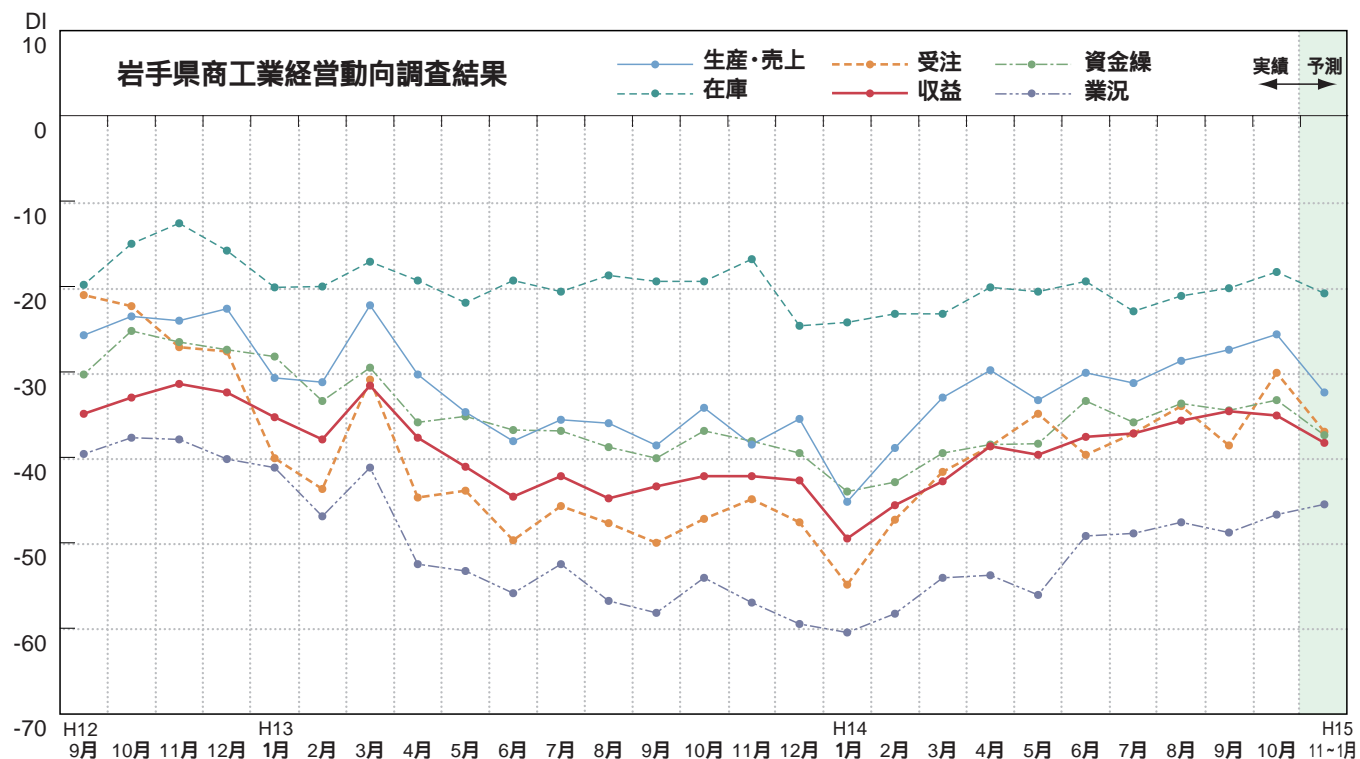
【資金繰り】 好転したという企業は6.4%と、前月調査の6.5%から0.1%下回り、悪化したと回答した企業は39.7%と前月調査の41.0%を1.3%下回ったことから、指標はほぼ横ばいとなった。

【14年11月～15年1月の予測】 生産・売上が前年同月より増加すると予測している企業は9.9%と、当月実績を4.5%下回っている。減少すると予測している企業は42.3%と当月実績を2.4%上回っており、予測どおりならば指標は下向きとなる。

収益は増加6.7%(当月実績比3.1%低下)、減少45.0%(同0.1%上昇)となっており、予測どおりならば指標は下向きとなる。

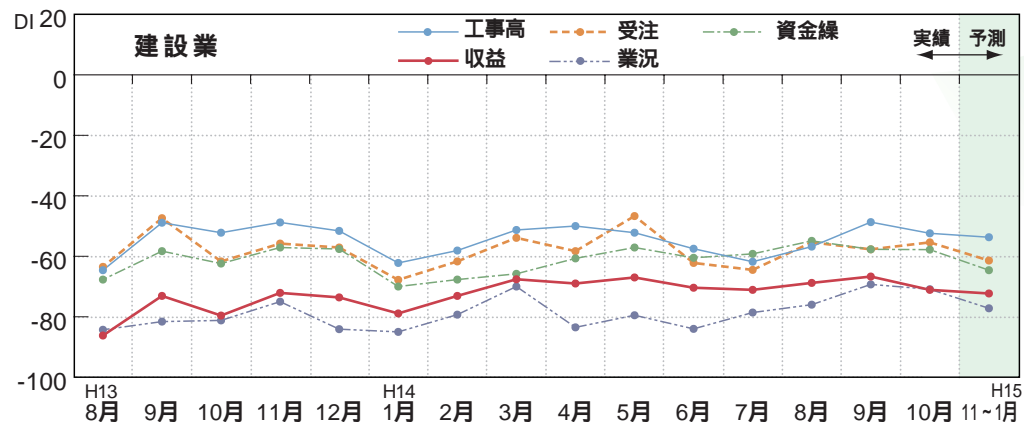
資金繰りは好転5.0%(当月実績比1.4%低下)、悪化42.4%(同2.7%上昇)となっており、予測どおりならば指標は下向きとなる。

この調査結果はDI値で表しています。DI値とは増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差引いた指数です。(増減は前年同月比)



業種別経営動向 建設業

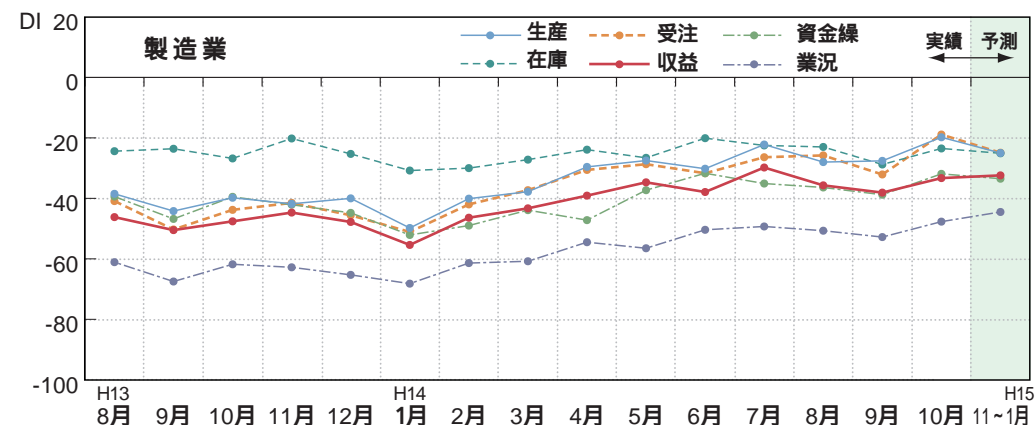
建設業全体では、工事高が前年同月より増加したとする企業は9.8%と前月調査の10.3%を0.5ポイント下回り、減少したとする企業は62.2%と前月調査の59.0%を3.2ポイント上回ったことから、指標は下向いた。また、収益は増加3.6%(前月調査6.4%)、減少74.7%(同73.1%)で指標は下向いた。



業種別経営動向 製造業

製造業全体では、生産が前年同月より増加したとする企業は19.4%と前月調査の16.9%を2.5ポイント上回り、減少したとする企業は39.3%と前月調査の44.4%を5.1ポイント下回ったことから、指標は上向いた。

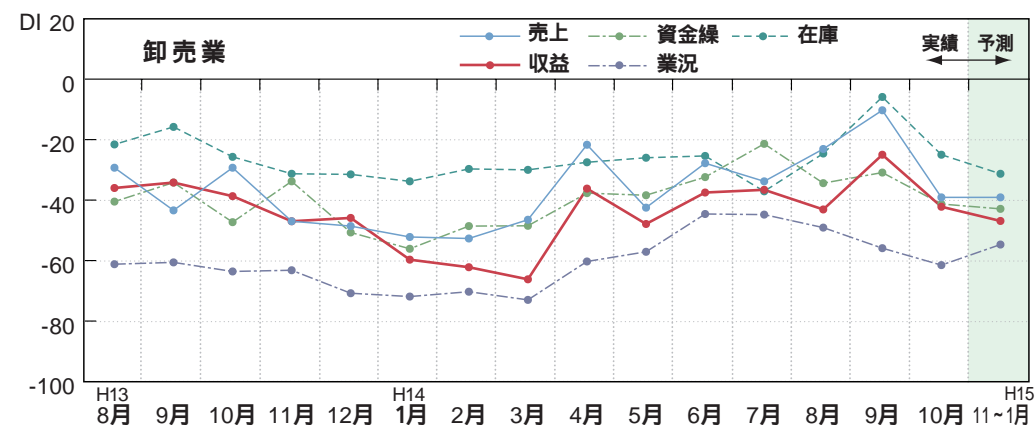
また、収益は増加13.6%(前月調査11.9%)、減少46.9%(同50.0%)で指標は上向いた。



業種別経営動向 卸売業

卸売業全体では、売上が前年同月より増加したとする企業は10.9%と前月調査の22.1%を11.2ポイント下回り、減少したとする企業は50.0%と前月調査の32.4%を17.6ポイント上回ったことから、指標は下向いた。

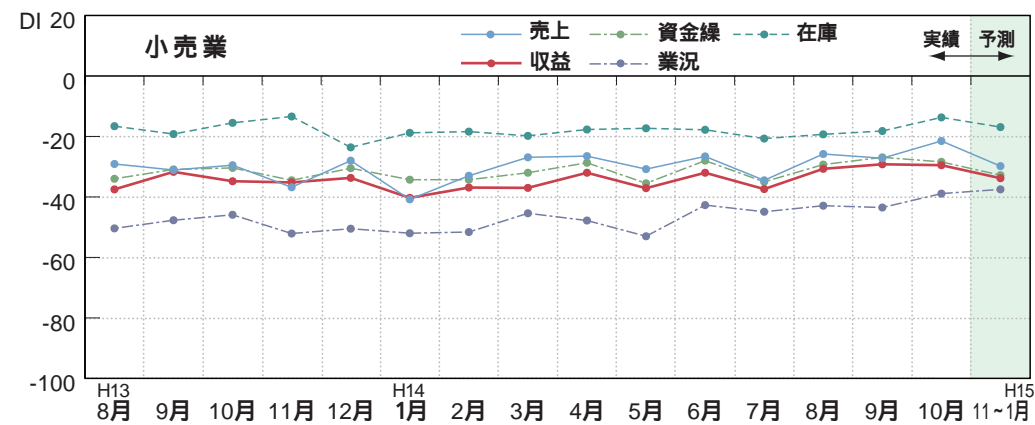
また、収益は増加10.9%(前月調査13.2%)、減少53.1%(同38.2%)で指標は下向いた。



業種別経営動向 小売業

小売業全体では、売上が前年同月より増加したとする企業は13.3%と前月調査の10.8%を2.5ポイント上回り、減少したとする企業は34.8%と前月調査の38.1%を3.3ポイント下回ったことから、指標は上向いた。

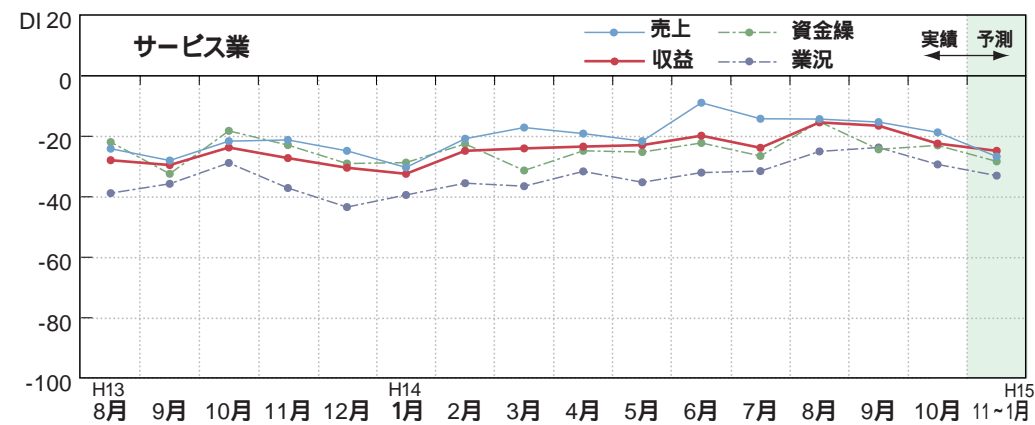
また、収益は増加8.6%(前月調査9.9%)、減少38.1%(同39.1%)で指標は横ばいとなった。



業種別経営動向 サービス業

サービス業全体では、売上が前年同月より増加したとする企業は12.1%と前月調査の17.1%を5.0ポイント下回り、減少したとする企業は30.8%と前月調査の32.4%を1.6ポイント下回ったことから、指標は下向いた。

また、収益は増加6.5%(前月調査17.4%)、減少29.0%(同33.9%)で指標は下向いた。



注1 調査時点は原則として各月末現在である。
2 .10月までは実績値で11～1月は予測値である。
3 「業況」とは、各企業が同種産業の状態を判断したものである。

業種別売上・収益DI表についてはホームページに掲載。

お問い合わせ先 情報研修課 TEL 019-621-5389 FAX 019-621-5481
URL <http://www.joho-iwate.or.jp/sangyo/> E-mail joho@joho-iwate.or.jp